

おかげで愛媛へ

「職」も「住」もサポート体制万全！

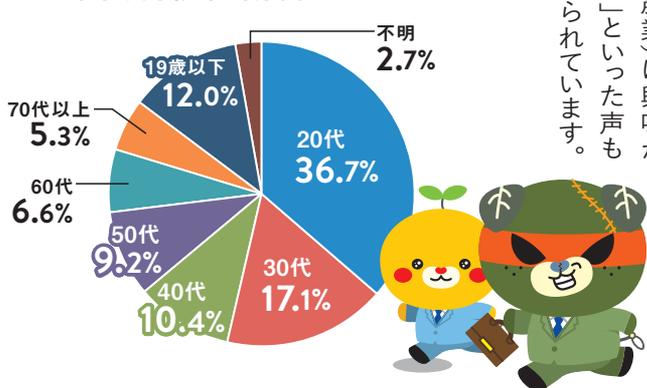
暮らししやすい愛媛は移住先に大人気

愛媛県への移住が年々増加！
特に20代・30代が多い傾向

各市町の転入手続き時のアンケート調査によると、県全体で移住者数・相談件数はともに年々増えており、特に20代と30代が多い傾向に。令和5年度は、中予で移住者数・相談件数が過去最高、東・南予は相談件数が過去最高を記録。県全体で移住者数・相談件数がともに過去最高となり、7254人が移住。このうち、20代が36.7%、30代が17.1%を占めています。

若者に人気の理由として、愛媛県は温暖な気候と自然に恵まれ、子育てしやすい環境であることが考えられます。県の移住相談窓口には「転職を考えたいとき、都市部に住み続ける必要性を感じていないことに気がついた」「地域に根差した企業で働きたい」「第一次産業（農業）に興味がある」といった声も寄せられています。

年代別移住割合（令和5年度）



先輩移住者に聞く「愛媛に移住して良かった！」

憧れのテーマパークとつながれた！
休日は友人と自然満喫、ゆとりある暮らし

INTERVIEW 01

四国中央市 会社員
江口菜美さん
(兵庫県からUターン)

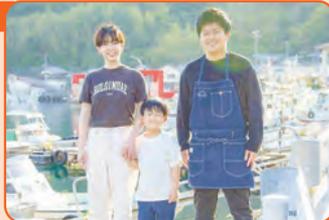


地元には戻らないと決心して関西の大学へ進学しました。しかし会社説明会で大好きなテーマパークのお土産袋を四国中央市の製紙メーカーが手掛けていたこと、県の「奨学金支援制度」に背中を押され、Uターン移住を決意。知り合いが多くて会社に早く馴染むことができ、今期から大きな仕事を任せられることに。休日は友人とアウトドアを楽しんでいます。

魚がおいしく、人が温かい地元で独立
島が子どもの健やかな成長を見守ってくれる

INTERVIEW 02

宇和島市 カフェ経営
水野裕之さん、千尋さん
(千葉県からUターン)



夫は仕事が忙しく、ワンオペで育児をする状況が続き…このままではいけない、いつか独立したいという気持ちを持っていました。海があって魚がおいしくて、人が温かい地元宇和島でお店ができればいいなと思い、地域おこし協力隊に。並行して開店準備を進め、2年後に九島でカフェをオープンしました。子どもは地域の方が見守ってくれ、みんなで育てている感じ。子どももコミュニケーションが上手になりました。

愛媛へUターンしたい人、増えています！

出典：人口減少の要因分析に係るアンケート調査結果（抜粋）
※県と（一財）地方自治研究機構が共同で実施した調査

愛媛県内へUターン就職した理由

（新卒でUターン就職した20代社会人）

両親や祖父母等の近くで生活したいから	39.0%
愛媛が好きだから	25.4%

見知らぬ土地での生活を体験したことで、“縁”“望郷の念”がUターンのモチベーションに。

Uターン移住意向

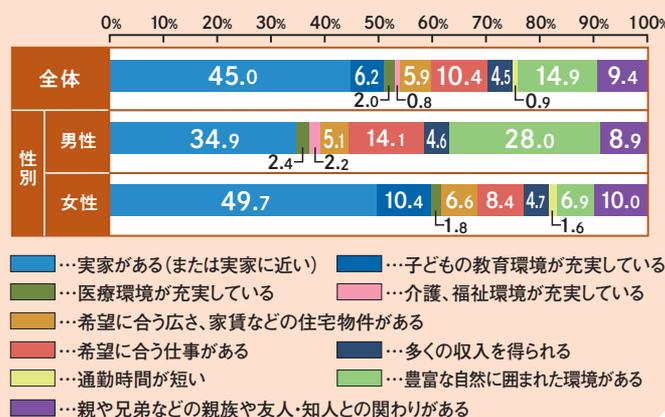
（首都圏・関西圏在住の本県出身者）

	20代	30代	40代
とても戻って暮らしたい	20.8%	4.9%	8.9%
戻って暮らしたい	21.6%	18.3%	16.0%

20代の4割が移住を希望。年齢が上がると生活基盤が固まり、移住意欲が低下。

愛媛県への移住に際して重視すること

（首都圏・関西圏在住の本県出身者）



TOPICS.1

県外からの就職・転職を考えている皆さんへ

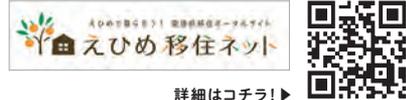
仕事探しは「あのこの愛媛」

愛媛の求人情報と移住情報をまとめて探せて、応募や相談もできる公式サイト。パートから社員募集、Uターンに役立つ記事まで幅広く掲載しています。



移住情報は「えひめ移住ネット」

愛媛で暮らす魅力をたっぷり紹介する愛媛県移住ポータルサイト。住まいや就労情報をはじめ、先輩移住者のインタビュー記事、県内市町の支援制度など幅広く掲載しています。



えひめ移住コンシェルジュがお待ちしています！

対面、電話、メール、オンラインでお気軽にお問い合わせください。

- 東京都窓口**
● 千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8F
☎ 080-7749-3244（直通）、03-6273-4401
- 大阪府窓口**
● 【肥後橋オフィス】大阪市西区江戸堀1-9-1 肥後橋センタービル1F 【心斎橋オフィス】大阪市西区新町1-4-24 大阪四ツ橋新町ビル3F
☎ 0120-461-406
- 愛媛県窓口**
● 松山市宮西1-5-19 愛媛県商工会連合会館3F えひめ地域活力創造センター内
☎ 089-922-4110

詳細、お問い合わせフォームは「えひめ移住ネット」へ！

TOPICS.2

「えひめ愛着倶楽部」に入会しませんか？

愛媛県への移住に関心のある方を対象とした、県外在住の方々を応援するための制度です。入会いただくと、「えひめ移住応援隊」登録事業者さまのご協力により、移住前後に役立つ各種割引サービス等の特典を提供するほか、暮らしやすいの情報などもお届けします。



移住者増加の一方で、人口減少は進行中
2060年には人口が約40%減という推計も！

しかしながら愛媛県の将来人口は、2060年には2020年に比べ約40%も減るといふ推計も。人口減少は出生数および若年層の減少、出産適齢期女性の転出超過、結婚者数の減少など、複数の要因が関連しながら、負のスパイラルに陥っている状況です。

そこで愛媛県では、2060年に「人口100万人」を確保することを目標に掲げ、さまざまな取り組みを行っています。今年4月には、県内6経済団体および労働局と「少子化・人口減少に立ち向かう連携共同宣言」を実施しました。帰省者が増える夏、「おかげで、愛媛へ」を伝えるキャンペーン等を展開しますので、注目してください！

愛媛県の将来推計人口

